

2013年4月12日

有明事業所にて VLCC “MAERSK HOJO” を引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（社長：三島 慎次郎，本社：東京都港区）は、4月12日（金）、有明事業所（熊本県玉名郡長洲町）にて建造中の SOUTHERN ROUTE MARITIME, S.A. 向け VLCC “MAERSK HOJO” を引き渡しました。

本船はスポット用船向けの VLCC（New Version VLCC）のコンセプトを継承し、CSR 等の新規則対応の商品としてバージョンアップ開発した新型 VLCC の 2 番船です。

顧客ニーズを反映し、全長が 330m のコンパクトサイズながらも浅喫水で大 DWT 化させたことにより、マラッカ海峡通峡など東西トレードへの投入も可能なフレキシビリティを持たせています。

また、電子制御エンジンや SSD、Surf-Bulb 等の省エネ付加物を標準採用することで低燃費を実現しています。

<主要目>

全長	:	330.00メートル
幅	:	60.00メートル
深さ	:	29.5メートル
喫水	:	21.635メートル
総トン数	:	156,990トン
載貨重量トン数	:	約302,965トン
主機関	:	Hitachi Zosen MAN B&W 7S80ME-C9
定員	:	28名
航海速度	:	16.0ノット
船級	:	NK